

この年は他にも
▶子ども家庭支援センター開設
▶保谷駅北口広場完成

2003年

千葉県勝浦市と
友好都市を提携

市内の田無神社本殿の彫刻と勝浦市にある祭屋台の彫刻の作者が、どちらも嶋村俊表氏であったことをきっかけとして友好都市になりました。

他には、福島県下郷町・山梨県北杜市とも姉妹都市・友好都市を提携しています。

この年は他にも
▶市民憲章
▶市歌制定

2004年

市の木、市の花指定

市の木には「けやき」「はなみずき」。市の花には四季それぞれの花「つつじ」「ひまわり」「コスモス」「すいせん」が指定されました。



市の花
つつじ



市の花
コスモス

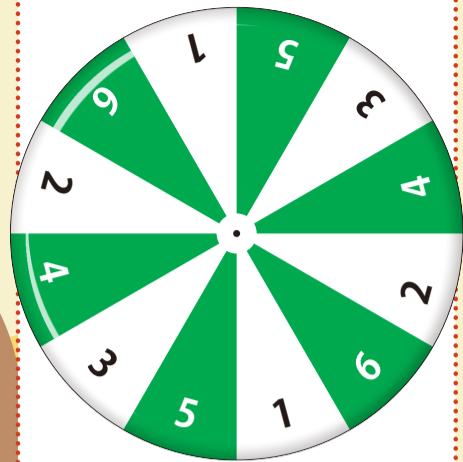


市の花
すいせん



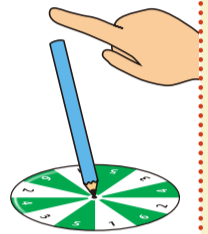
市の花
ひまわり

えんぴつルーレット



使い方

えんぴつ・ペンなどをルーレットの中心に立てて、目を閉じて手を離す。えんぴつ・ペンなどが倒れた方向の数だけ進む。



2007年



下野谷遺跡公園開園

竪穴住居の骨格復元、出土状況復元、地層状態を表す土層模型など、縄文時代中期の環状集落を体感できます。

この年は他にも
▶南町スポーツ・文化交流センター「きらっと」開設

2006年

井口資仁さんに 西東京市民栄誉賞を贈呈

井口さんは、西東京市出身で、現在はプロ野球千葉ロッテマリーンズ監督です。

プロ野球で活躍後、アメリカメジャーリーグではワールドチャンピオンに輝き、また、社会貢献活動も積極的にされ、市民に夢と希望を与え、広く敬愛されたとして贈呈。

2005年



西東京いこいの森公園開園

市のシンボルとなる市立公園。防災トイレ・かまどベンチなどの防災機能を備えた防災拠点としての機能もあります。



2017年

ひばりが丘 さくらの道公園開園

園内には、さまざまな運動やストレッチのできる健康遊具、全長約30mの足つぼ歩道、アスレチック遊具などがあります。

2019年

西東京市PR親善大使 事業開始

市の魅力を幅広く情報発信するため、市にゆかりのある方をPR親善大使として任命しています。

2019年

子ども相談室 「ほっとルーム」開設

子どもの権利擁護委員が、子どもの権利を守るために必要な支援を行います。

住吉会館ルピナス2階

2020年

地域の魅力を発信する 駅前情報発信プロジェクト開始

駅前情報発信拠点「まちテナ西東京」駅前公開スタジオ、市や多摩地域などの地場産品を販売するアンテナショップが設置されました。

LEDビジョン「ASTA VISION」行政や地域の情報を動画で発信し、災害発生時には、迅速に災害情報を発信します。



2017年

人口20万人突破

2018年

2018年 子ども条例制定

今と未来を生きるすべての子どもが健やかに育つ環境を整え、まち全体で子どもの育ちを支えていくために制定しました。

この年は他にも
▶ひばりが丘駅北口バリアフリー化
▶東伏見駅周辺に縄文モニュメント登場

オランダ王国の ホストタウンに登録

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた機運醸成と、共生社会の実現に向けた取組を促進させるため、登録されました。誰もが社会に参画できる地域社会を目指しています。



オランダのパラリンピアンとの交流

2021年

西東京市誕生20周年

西東京市は、令和3年1月21日に20周年を迎えます。

すごろく形式で20年の西東京市の主な出来事を振り返ってきました。「おうち時間」を過ごす中で、西東京市の20年とともに、皆さんの思い出などについてもお話ししてみたいと思います。

これからも皆さんと新たな歴史を積み重ねながら、持続可能で健康なまちになることを目指していきますので、引き続きよろしくお願いいたします。



ゴール!
GOAL
健康祈願
いこいな